



# ADRC Highlights

Vol.86

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

February 1, 2004

## ➤ 2003年度ADRCメンバー国共同プロジェクト □ ベトナム・洪水管理セミナーの実施

アジア防災センター(ADRC)では、「防災人材育成プロジェクト」の一環として、ベトナム政府と共同し、リモートセンシングによる洪水管理のためのセミナーを、技術系防災担当者を対象に、2003年11月17~20日の4日間、ベトナムの首都ハノイにおいて実施しました。

ベトナムでは、国際河川の本コン川による洪水のほか、鉄砲水や高潮など多くの水災害が発生しており、この対策が重要となっています。こうした水災害には、ITを活用したリモートセンシングによる情報把握や災害警報の早期伝達が非常に有効であると考えられています。

当セミナーには、政府及び大学の防災・リモートセンシング関係者など約40名が参加し、国連人道問題調整事務所(OCHA)神戸、気象庁、リモート・センシング技術センター、パスコ、アジア工科大学、ADRCなど日本の関係機関からも講師が派遣されました。さらに、タイ、ラオス、カンボジアといっ



た、本コン川流域にあり共通の洪水問題を抱える国からも政府関係者各2名が参加しました。

期間中は、ベトナムにおける災害発生状況や防災対策についての説明、総合的な防災政策(TDRM)、リモートセンシング技術を用いた最新の災害対策技術、気象衛星のデータ提供等についての発表・討議が行われました。ADRCからは荒木田主任研究員が参加、災害情報管理のためのGLIDEシステムについて発表しました。各参加者からは、ADRCが今後ともこうした共同セミナーを、二国間だけではなく、今回のように多国間ベースで実施すれば大きな効果があると意見が多く出ました。詳細は、荒木田(arakida@adrc.or.jp)までお願いします。

## ➤ ADRCスタッフ紹介 (No.16) □ 主任研究員 栗田 哲史 (くりた てつし)

昨年6月より東電設計株式会社からADRCに出向しております栗田哲史と申します。専門分野は地震工学です。東電設計では、地震工学の中でも主に地震動、地震被害推定に関する研究をしておりました。電力系

のコンサルタント会社のため、これまでは地震工学の技術を電力施設の地震防災に役立たせることを主題に活動しておりました。具体的には、関東各地の地震動特性を分析する業務、広域の地震被害推定手法に関する業務などを手がけてきました。これらは、電力設備の耐震設計および地震防災のために重要な課題です。また、海外業務としてはトルコ共和国主要都市の地震リスク評価を行いました。



阪神・淡路大震災を経験した神戸において、災害の軽減、抑止を目的とした業務に携わることは、私自身にとりまして大いに勉強になっております。また、この地で地震防災の技術者として働くことは、身の引き締まる思いです。今後ともアジア防災センターの業務を通じて、これまでの経験をアジア地域の防災業務に生かせれば幸いです。

## ➤ 第27回地震工学研究発表会:大阪で開催, アジア防災センターが参加・発表

土木学会地震工学委員会主催による第27回地震工学研究発表会が、2003年12月9日から12日にかけて、大阪市で開催され、約280件におよぶ地震工学に関する各種先進的な研究成果が報告されました。

ADRCからは栗田主任研究員が参加、「都市防災・リアルタイム防災」のセッションにおいて「トルコ主要都市の地震リスク評価」という題名で論文発表を行いました。研究の主たる目的は、トルコの主要都市(アンカラ、イスタンブール、イズミール)における地震リスク評価を行うことです。本研究では、地震動強さと損傷確率との関係で表される被害関数を用いて建物被害を計算しています。また、人的被害は建物被害の関数として求めています。経済的損失は物的損失と生産障害によって評価しました。次の2点が結論として述べられました。(1)イスタンブールに大地震が発生した場合、甚大な被害が予想され、それはトルコの経済・財政に深刻な影響を及ぼすと思われる。(2)建物への耐震補強策は、建物の大破を減少させるため、人的被害と経済的損失を軽減させるのに有効である。詳細は、栗田(kurita@adrc.or.jp)までお願いします。

## ➤ お知らせ:ADRC新スタッフ

今年1月より、アニル・シンハ上級専門員(前インド国立防災研究所長)および2名の客員研究員、ラフモノフ・ソフロブショー氏(タジキスタン)とグエン・タイン・フーン氏(ベトナム)が着任されました。

ご意見・ご要望等があれば  
右記までご連絡ください。

編集・発行: Asian Disaster Reduction Center(アジア防災センター)  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 ひと未来館5F  
E-mail: editor@adrc.or.jp TEL: 078(230)5540 FAX: 078(230)5546  
誌代・送料: 無料 / 毎月2回発行(予定)